

第4回 組合員アンケート 「あなたの声をパルシステム神奈川ゆめコープへ」 実施報告

1. 概要

目的：2020年度方針、組織名称変更、2030年ビジョン等についてのアンケートを実施し、次年度の事業活動方針策定に反映させることを目的に全組合員を対象としたオンラインアンケートを実施しました。

実施時期：2019年12月24日（火）～2020年1月17日（金）4週間

回答数：1,891件

2. アンケート結果

(1) 回答者の基本情報について

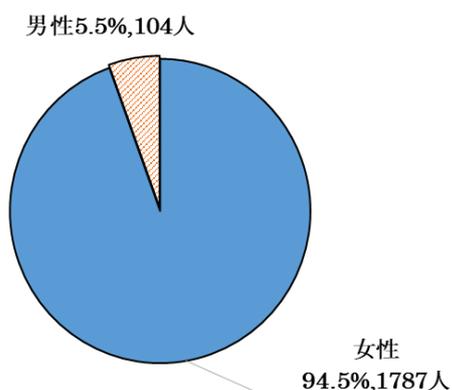
① 所属センター・男女比

センター	女性	男性	総計	回答比率
宮前センター	214	10	224	11.8%
横浜北センター	210	11	221	11.7%
横浜南センター	189	11	200	10.6%
横浜中センター	177	6	183	9.7%
藤沢センター	185	7	192	10.2%
鶴見センター	150	10	160	8.5%
麻生センター	146	11	157	8.3%
横須賀センター	104	7	111	5.9%
平塚センター	137	11	148	7.8%
相模センター	152	8	160	8.5%
大和センター	123	12	135	7.1%
総計	1787	104	1891	100.0%
男女比率	94.5%	5.5%	100.0%	

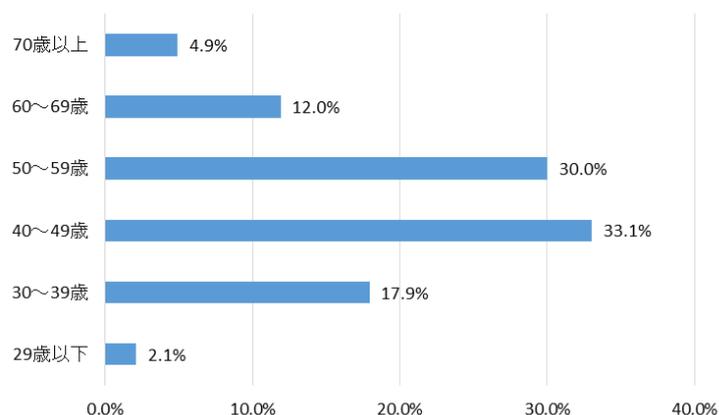
② 年齢分布

年齢分布	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	計
回答人数	40	339	625	568	226	93	1891
シェア	2.1%	17.9%	33.1%	30.0%	12.0%	4.9%	100.0%

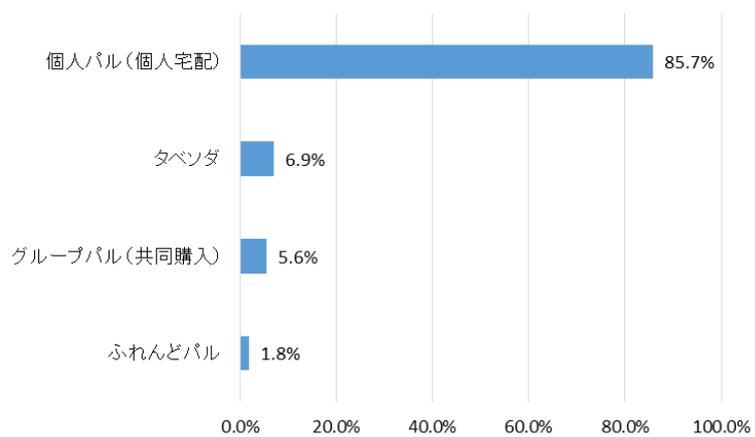
男女比



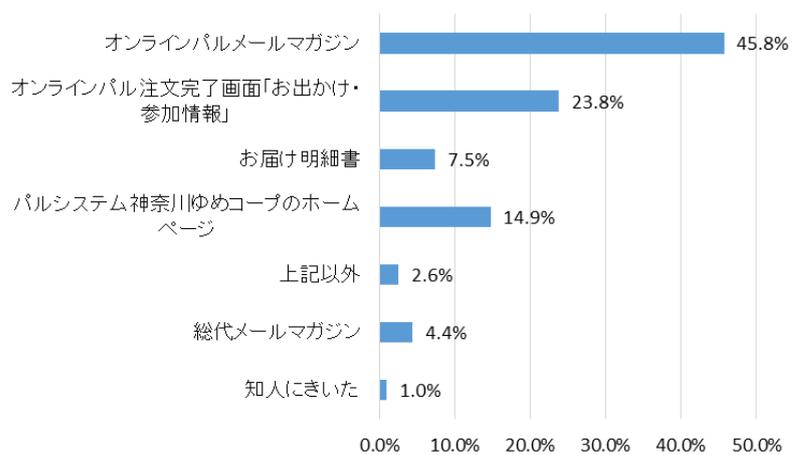
年齢分布



② 利用形態

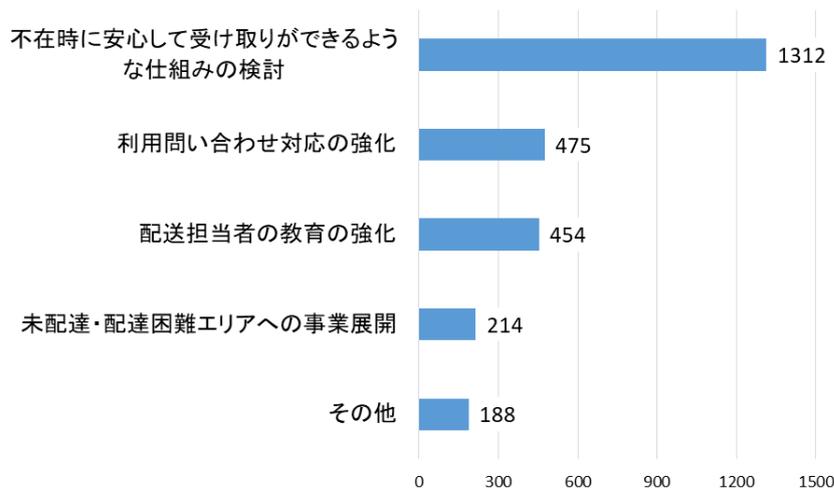


③ このアンケートを知ったきっかけ



(2) 結果

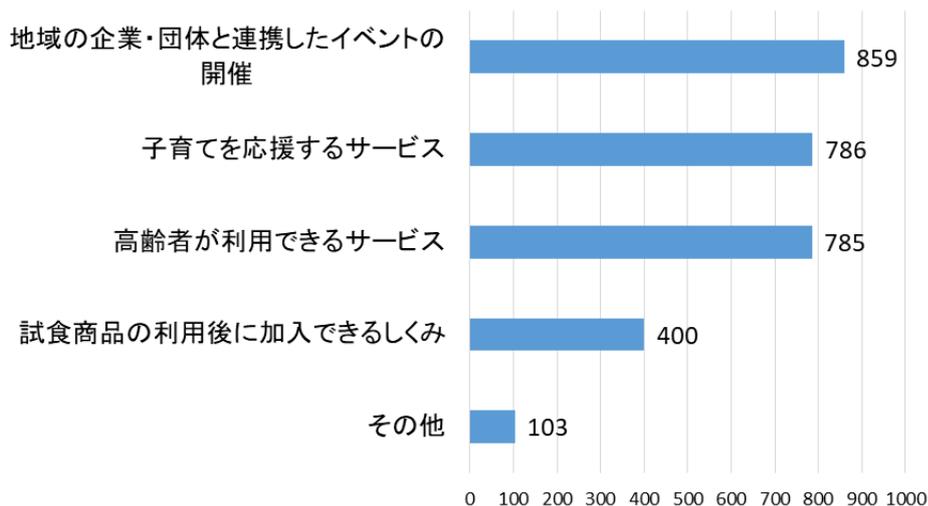
【設問1】 パルシステム神奈川ゆめコープでは、組合員が安心して利用できるようパルシステム事業の質を高める取り組みについて検討しています。どのような取り組みがあれば安心して利用することができますか。（複数回答可）



～その他意見 抜粋～

未注文時の空箱回収サービス
土日配送、平日配送時間延長
配送接近のスマホへのお知らせ
急に不在になる場合メールで通知できるシステム
コールセンター待ち時間の短縮化
配送曜日の指定、指定便制度
世代にあった食品量(少量、大容量)、種類の数
地域とのつながり
青果の品質管理
ライフスタイルに合わせた受け取り方の選択肢を検討
食材梱包の軽減
お年寄りが簡単に注文できる仕組み
配達お休みなどの柔軟な対応
ネットで注文者には、紙カタログ配布の有無を聞いて、紙のエコ化を進める
お店があったらうれしい
注文→配達までの期間の短縮化、週1だけでなく、自由に受け取り回数を変えられる仕組み

【設問2】 パルシステム神奈川ゆめコープでは、地域の特色に合わせた企画やサービスを検討しています。どのような取り組みがあるとよいと思いますか。（複数回答可）



～その他意見 抜粋～

新商品のお試しが出来たり、少量お試し規格等があったらいいなと思うことがある
地産地消の企画
健康予防の正しい情報。乳がん早期発見の為の自己触診法、子どもたちへの性教育、母親が知っておくと将来的に良い情報の参加型講演の企画やメール。
公園などでの試食
地域の特産物を安価又は少量でもサンプルでお試し
移動店舗で購入、不足品は後日自宅受け取りなどのフレキシブルな購入方法の整備
組合員同士で助け合うゆいねっこの地域拡大
地域の企業・農産物の取り扱いを強化
イベントは不要、商品価格を安くしてほしい
試食などに参加するのが大変なので希望者への配布
働いていても参加できるイベント日程の検討
小規模でいいからメンズバル
近場でも手軽にできる田植え～収穫体験など
同じ趣味を持った地域の人が、集まって知り合えるようなイベント開催
各地でミニセンターまつりを開催
コープ商品と特産物を組み合わせたお料理教室
年代を超えて集まれる企画
SDGS と絡めた施策
横浜以外のエリア重視でのイベント開催を頻繁に

【設問3】 パルスシステムでんき（再生可能エネルギーを利用した電力事業）の利用者を増やすため、取り組んでほしい内容や力を入れてほしい取り組みをご記入下さい。（任意）

～ご意見 抜粋～

メリットとデメリットの提示
CMで取り組みを放送。組合員じゃない方にも知ってもらう為に。
個人の太陽光発電の買い取り
生協の電力の自然を扱っている点を強調 いいパンフレットを作って欲しい
現在低くなっている再生可能電力比率の向上
実質の利用した人の金額のグラフや電力会社との違いを数字としてみたりしたい。
発電所の見学会
電気料金の詳細をより明らかにして欲しい。
パルスシステム会員でしかできない特権やお得感をだす
でんきに加入したら生協の商品が割引になる、配達料無料、ポイント3倍など
手続きの簡略化
電車やバスでの宣伝、書籍などでの宣伝
組合員意外の加入を可能にする
オール電化住宅への対応。家庭用ソーラー発電の販売と発電電気の買取り制度
電気料金を安くしてほしい。または、利用すると長きにわたりお得になる仕組み、例えばポイントが多めにつくとか

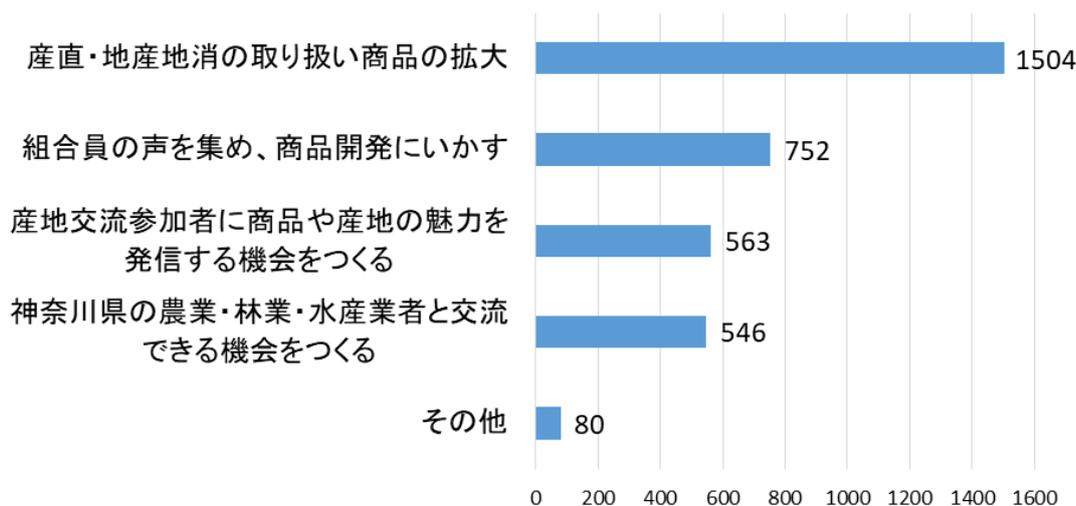
【設問4】 介護・福祉サービスで、取り組んでほしいサービスやひろげてほしい地域について、ご意見・ご要望等をご記入ください。（任意）

～ご意見 抜粋～

塩分やカロリー摂取に制限のある生活者向けの食材の種類を増やしてほしい
見守り、声掛け、緊急時にパルスシステムが頼れると良い
介護が始まった時にすぐに受けられる、起こし方や補助の仕方、会話の仕方などの基本的な実践講習会
高齢者世帯向けに電球の注文と一緒に交換もしてもらえそうなサービス
少量でも無料で届けてくれるサービス
セミナーや資格取得の講座をもっと身近に手軽に

ちょっとした手助けサービス（大きな物、重たい物の移動、ごみ出し、買い物に付き添うなど）
遠方家族からの依頼で体調管理や食品在庫チェックができるなどが同居しなくても見守れるシステム
見守り、防犯の協力
組合員のための介護施設＝入居者の食事はパルシステムの材料
見守りロボットのスマート家電の貸し出し
通所サービスの運営をして欲しい。介護をする家族の助けや休息ができるようなサービス
相談窓口（どのような行政サービスがあるかなどの案内）
デイサービスやケアマネージャー案内の充実。
高齢者の社会参加を促す、街の中に集まりやすい場所を提供する
リーズナブルな食事の宅配
デイサービスの事業所などの設営
障害者の働く場の提供
患者本人はもとより介護している方の相談窓口設置
介護の程度の低い人にも、生活の負担が少しでも軽くなるような買い物やお掃除などのサービスの拡大
一部の限られた地域だけでなく、県内全域で利用できるようにしてほしい。
サービスの充実、教育の充実、人員の確保。皆さんにわかるようにサービスを説明してほしい。
子どもの一時的預りファミサポ
子ども食堂など、地域のこどもが安心して頼れる場
手数料減免の対象年齢の拡大

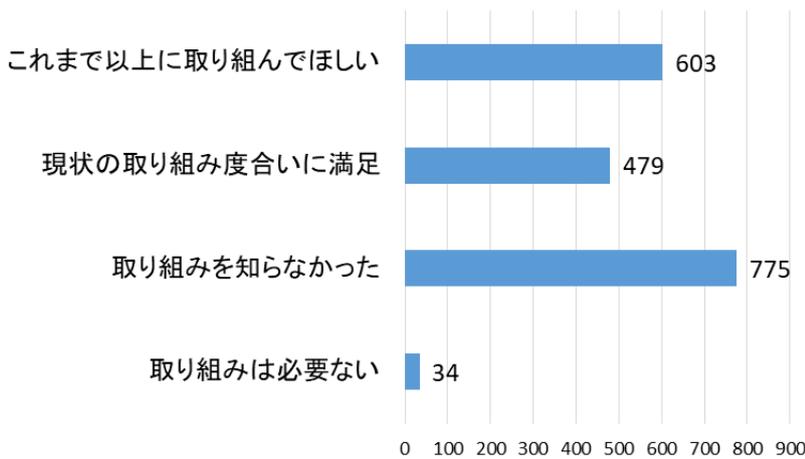
【設問5】 パルシステム神奈川ゆめコープでは、産直・地産地消を広げるための活動の強化を検討しています。どのような取り組みが必要だと思いますか。（複数回答可）



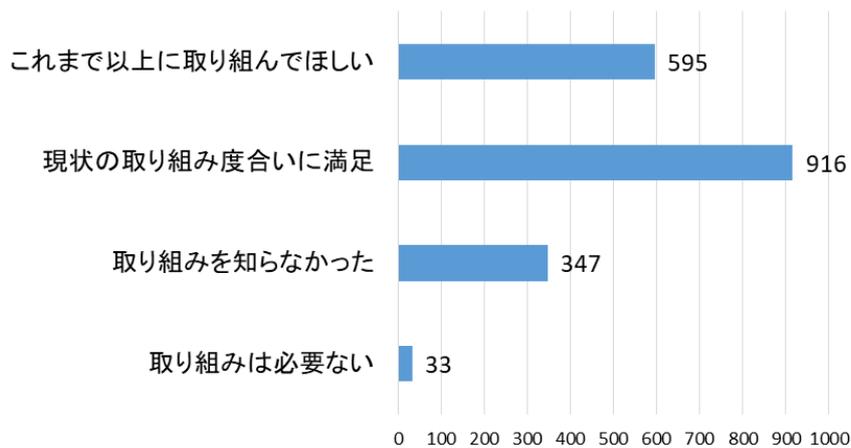
～その他意見 抜粋～

産直、地産地消品を使った飲食店（組合員以外にも食べて知ってもらおう）
形が悪くても新鮮でおいしければ問題はないでしょう。通常よりもお安めなら購買意欲もわきます。
地域のイベントなどで地域産品を紹介する（試食の機会）
少人数が使い切れる量で提供する食材を増やす。
手に取りたくなるパッケージデザインの導入
仕掛け人を作る。全方位に発信するのではなく以前から地産商品を継続して購入している顧客に意見を聞いたりサポートしてもらおう。
生産過剰の商品や、商品にならなくて困っているものを周知して利用者からのアイデアを募る
地産地消の農産物の安全性がしっかりしていることが大切だと思います。
農業、林業、水産業、造園業とタイアップ及び出資し商品開発規格品外の販売の取り組み。
放射性物質の検査と結果の詳細公開
直接購入できる店やイベントがあればいい
生産地の労働力（障害者・高齢者等）も地域でマッチングさせる仕組みづくり
神奈川県の伐採された木材を活用してエコ商品づくりをしてほしい お皿や箸やラックなど

【設問 6】フードバンクや高校生を対象とした奨学金など、地域の人が安心して暮らせる地域づくりの継続についてどう思いますか。

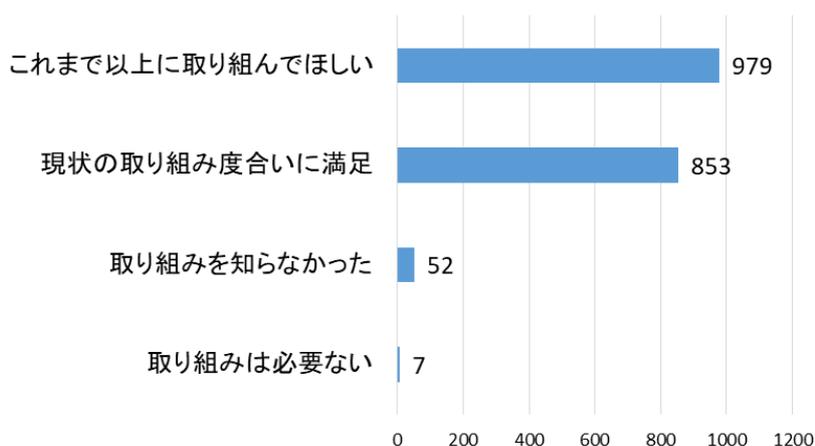


【設問 7】東日本大震災の被災者や避難者の支援と風化させない活動（福島の子ども保養プロジェクトや子どもの甲状腺エコー検診）の継続についてどう思いますか。

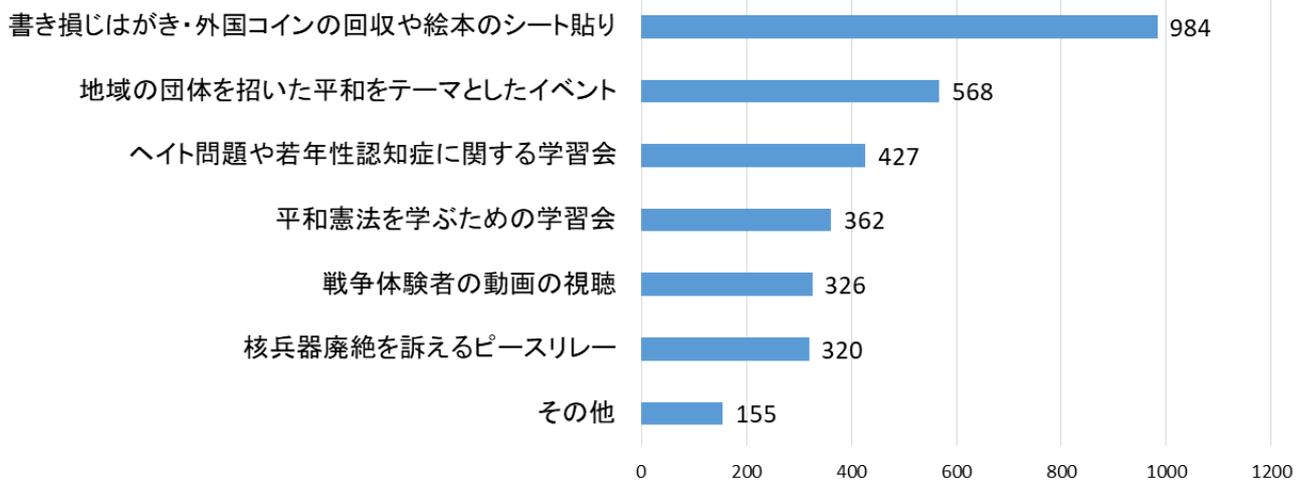


【設問 8】プラスチック削減や3R運動、せっけんの利用を広めることについてどう思いますか。

※3R運動…パルシステムがお届けしたもののうち、特定の容器・包装は毎週回収し、資源循環と廃棄物の削減に取り組んでいます。リデュース（Reduce）、リユース（Reuse）、リサイクル（Recycle）の頭文字Rをとって3R運動と呼んでいます。



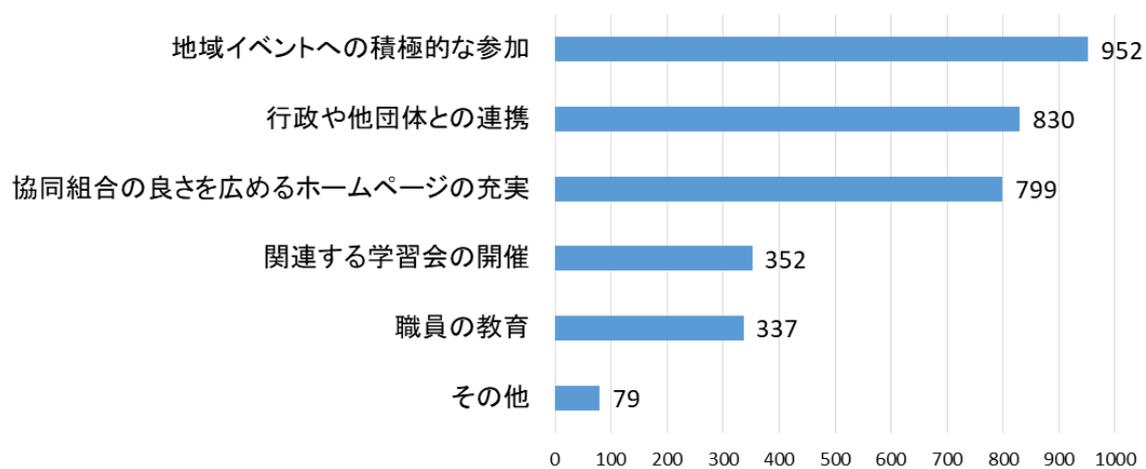
【設問 9】 平和の暮らしを礎にした共生の社会をつくるための取り組みとして、あなたが参加したいと思うものはどれですか。（複数回答可）



～その他意見 抜粋～

平和への取り組みを小さな子でもわかるような、アニメや映像にしてもらえると嬉しい
勉強会などではなくリサイクル品をアフリカや孤児院などに寄付
中国、韓国との歴史認識の齟齬に関する学習会
ペット共生の取り組み、殺処分ゼロの取り組み
在宅で簡単に参加できるもの
フェアトレード商品の販売会
運転マナー、ドライブ規則の周知の啓蒙
障がい児や引きこもり、自閉症児への偏見をなくすイベント
同性婚、夫婦別姓等婚姻に関わるもの
日本にいる外国人のためのボランティア
環境改善としての地域の清掃
ペットボトルキャップの回収
子育て用品や子供衣料、絵本・おもちゃなどの交換会(地域ごと)

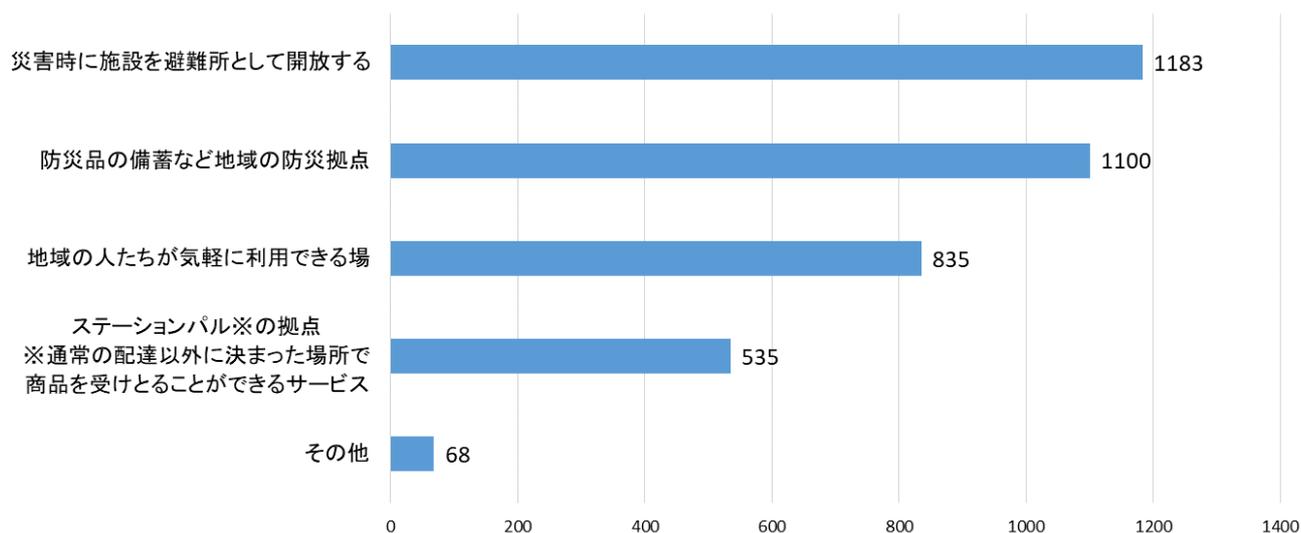
【設問 10】 協同組合の価値を高めるため、どのような取り組みが必要だと思いますか。（複数回答可）



～その他意見 抜粋～

経済的価値のアップと取扱商品の品質向上
出資金、産地保護、消費者と生産者の連携など、協同の意義を広める（例：メールマガジン、試食会、駅前短期販売、イベント出店、他県のパルシステムとの交流事業など）
相互に助け合うしくみの活性化（ファミサポなど）
商品の品質向上と食料受給率を上げることの重要性の周知
他の通販企業との差別化（プラスチック問題など）とそのアピール
組合員教育の充実
生協の基本を知らない。それを催事すべてで知らせる仕組みの構築。
生協でなければ買えない安心安全で安価なブランドの検討。
生産者からの通信。季節の果実などを頂くと、生産者の便りや報告などが添付されていて、親しみを感ずる。
強化期間に「生活協同組合」とはをアピール。メインカタログにて扱うなど。
女性活躍の応援

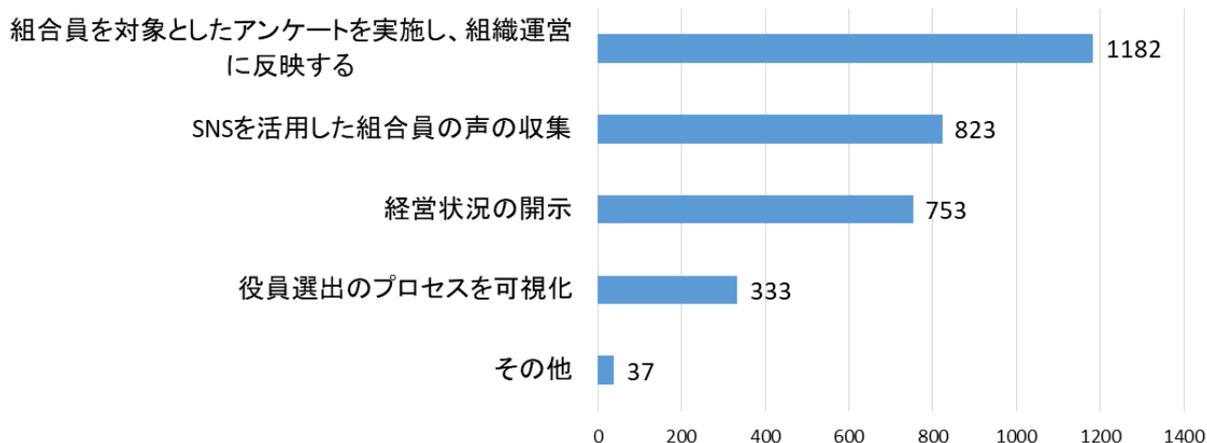
【設問 11】 配送センターやふらっとパルなどの活動拠点を、どのように有効活用したら良いと思いますか。
（複数回答可）



～その他意見 抜粋～

放課後や不登校の子どもたちの居場所。
フードバンクの拠点
カフェやお弁当販売、販売エリアを作って立ち寄りやすくして欲しい
レンタルスペース
有料で防災備蓄を行い、配送センターが保管。災害時に配達されるシステム。
地域より何より、まずは会員に対して何かできるか、ではないか
スーパーのような形態の常設ストア
図書館のように学べること、チョイ働きできること、有償ボランティアの場
リサイクル包材、ボックス、びんなどの受け入れ
組合員の人も、そうでない人も商品の試食が出来たり、気軽にシステムの説明が聞けたりする場所
災害時、組合員の支援活動を組み立てる支援拠点となる

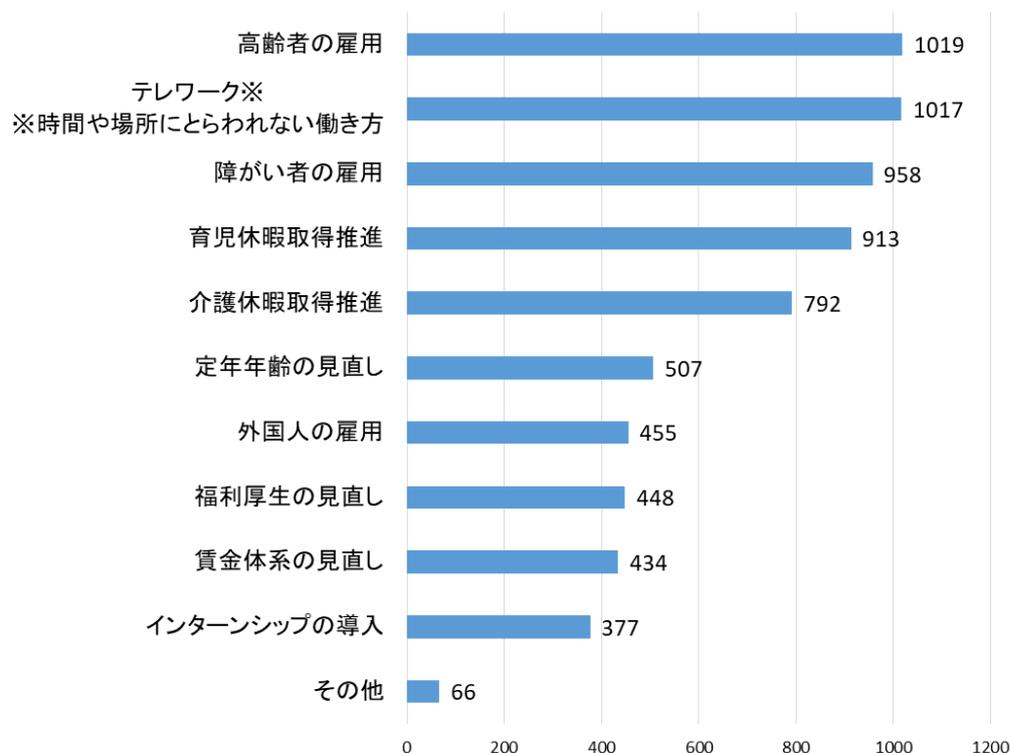
【設問 12】 組合員の参加による民主的な運営をすすめるため、どのような取り組みが必要だと思いますか。
(複数回答可)



～その他意見 抜粋～

学習会などに参加できなくても意識を高めていける仕組みづくりとして情報を発信することが重要。
配送担当職員に対する組合員からの評価（人事評価に反映されるような形）
総会、もしくは祭り
役員の仕事内容、報酬内容の情報公開
いつも、決められた場所でのイベントの開催が多く、遠すぎて行けないので考慮してほしい
どんな事業を行っているのか、その目的などを知る機会が増えると良い
総代、理事の業務の定期広報（メルマガなど）

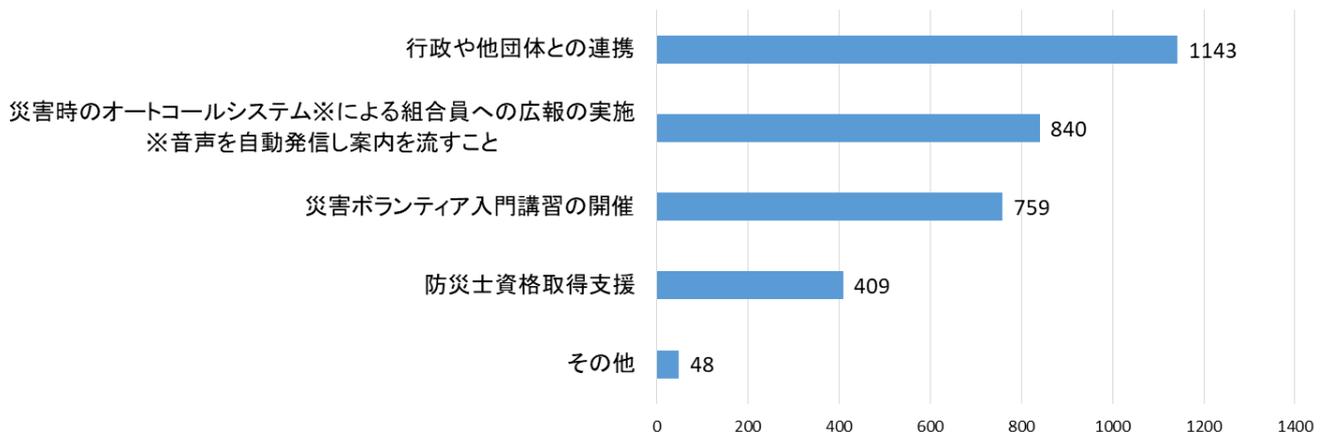
【設問 13】 人材確保と育成をすすめる取り組みについて、支持する（応援したい）取り組みはありますか
(複数回答可)



～その他意見 抜粋～

長期間専業主婦をしている女性の積極的な再雇用
AI の導入
配達を行う職員の重労働が目につく。改善しないと人材確保が難しい業務
適正な労働時間と休日取得
アルバイトがいる場合、本人の意向により正社員化
同一労働同一賃金
職場の環境、有休の取りやすさ、短時間でも働ける環境
ワークシェアリング
中途採用の充実等採用方法の多様化
障がい者と外国人の雇用については、適材適所があるのならば取り組みがあっても良い
職員の方が働きやすい環境づくりをすることが組合員のサービス向上につながる
子連れ出勤出来るような職場作り
チョイ働き・有償ボランティアで組合員の人材界活用。

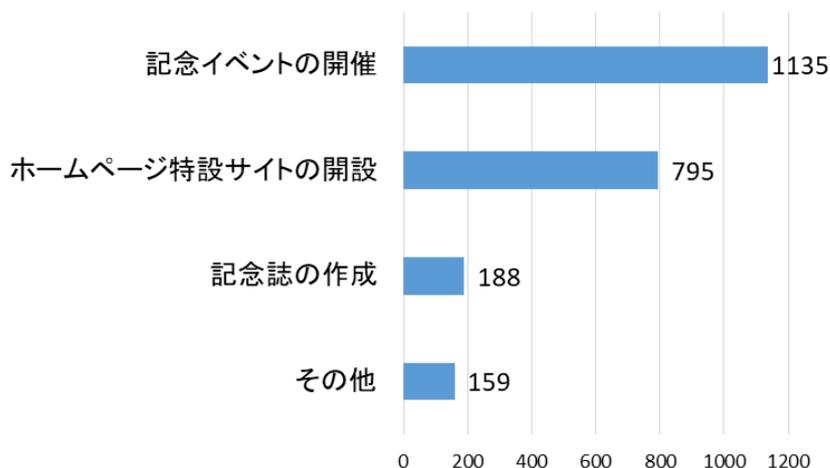
【設問 14】 災害時の体制を強化するため、パルシステム神奈川ゆめコープに取り組んでほしいものはどれですか（複数回答可）



～その他意見 抜粋～

こんなときはどうしたら？をまとめた冊子を 300 円のパルブック価格で売る
地震の時、食料、水、携帯トイレなどの供給ができる体制づくりと一般への普及活動
災害時に物資を購入できるようなシステム
避難所等への支援
生活物質の組合員への優先供給
他生協との横の連携
災害が起こったときの連絡網や連携の強化。配送センターの分散
組合員と一緒に学ぶ防災講習
支援の拠点となり、支援活動が可能な人が参加できる。
ホームページで最新情報を発信してほしい
配布チラシによる災害への啓発活動
組合員への無事確認

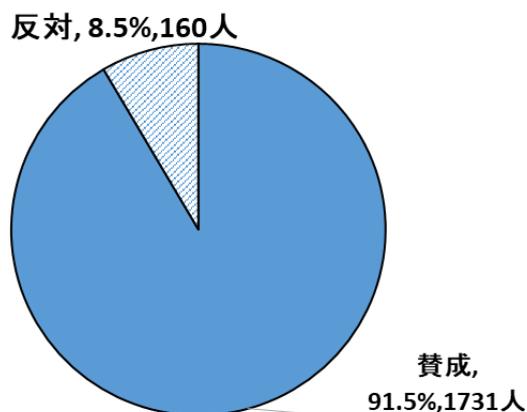
【設問 15】 設立 20 周年を迎えるパルシステム神奈川ゆめコープですが、さまざまな記念イベントを計画しています。支持する(応援したい)取り組みはありますか。(複数回答可)



～その他意見 抜粋～

今後を見据えた活動
記念セール
限定商品、非売品の配布
組合員や生産者へ還元
こんせんくんグッズの販売
普段は顔を合わせない、所属センターの職員さんや同じ地域の組合員との交流会があれば良い
配達員の方へのねぎらい
パルゆめつなごう展のようなイベント
交通の拠点での臨時販売でパル製品を知ってもらう
記念商品を開発しサンプルを組合員に配布
神奈川県内のイベントやスポーツ大会でのPR
寄付行為をして 取り組みをテレビ、新聞等でアピールする
紹介企画の強化

【設問 16】 『生活協同組合パルシステム神奈川ゆめコープ』から、『生活協同組合パルシステム神奈川』への名称変更についてどのように思いますか。



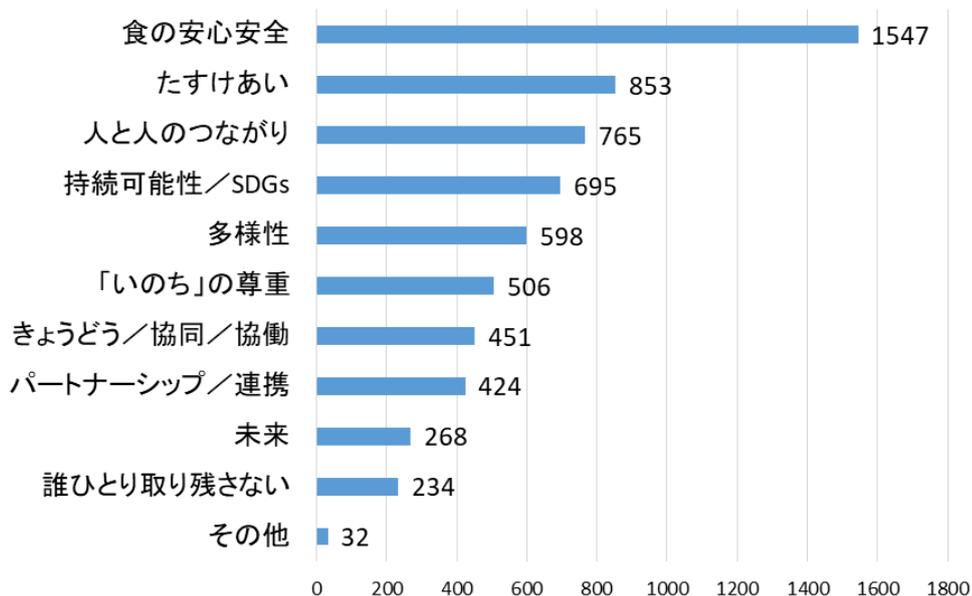
【設問 17】 設問 16 への意見がございましたら、ご記入ください（任意）

～ご意見 抜粋～

賛成意見
ゆめコープの名称がなくなるのは寂しいですが、認知されやすくなる
名前がややこしいと思っていたので賛成
名前は短めが覚えやすくて良い
短くなって良い。けれど「ゆめ」は、企画タイトルなどで残って欲しい。
PAL は仲間という意味だから CO・OP と重なってくだくなるので simple が Better だと思う
パルシステムの名前自体が既に有名なので、シンプルになって解りやすい
統一すべきだと思う
他団体と紛らわしい名称は避けるべき。また、長すぎる名称も避けるべき

反対意見
他の生協との区別が付きにくい
今の名前の方が馴染みがあるし、親しみがある
名称にこめた想いを大切にしたい
変更後の名称はむしろコープかながわとの区別が付きにくい感じがします
「ゆめコープ」の方が親しみやすく温かいイメージ。県名だけだと固くて冷たいイメージ
コープの名は消したくない

【設問 18】 パルシステム神奈川ゆめコープでは、2030 年までの目標(到達していきたい、ありたい姿)を描く「2030 年ビジョン」をただいま作成中です。「2030 年ビジョン」のテーマとして、どのような視点が入ると良いと思いますか。（複数回答可）

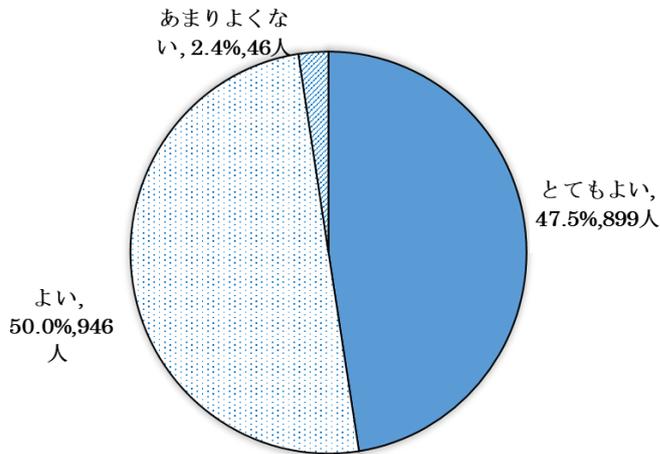


～その他意見 抜粋～

地域で育てる 思いやり
ONE TEAM (ワンチーム)
組合員への還元
生産者への支援や応援体制。
無農薬、無添加の食品を確実に提供してもらいたい
食品ロス削減 共存 地球の一員
組合員の組合員による組合員のための生協平和の推進

食料自給率向上
子ども、子育て支援
共存 地球の一員
平和の推進

【設問 19】 「誰もが認めあい、ともに生きる地域づくり」を「2030年ビジョン」のテーマ案として検討しています。このテーマ案をどのように思いますか。



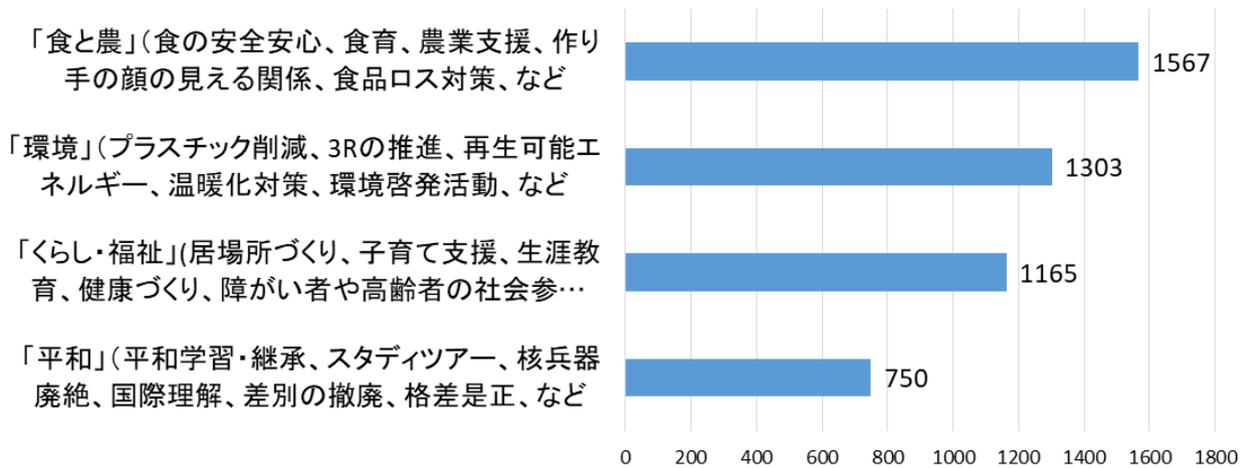
【設問 20】 設問 19 で、そう思われた理由をご記入ください。（任意）

～ご意見 抜粋～

とてもよい、よい に対する意見
今、一番必要だと感じることでよい
組合として、あるべき姿と思う
共同の理念を表している気がする
実際に難しいけれど努力していく必要がある
地域に密着している感じが良い
人と人との関わり合いが乏しくなっていると思う
個が際立つ現代のなかで、ともに生きるはとても大切なこと
地域の暮らしへの密着のイメージがある
平和につながる
良いけどとても普通

あまりよくないに対する意見
誰もが認めあいがよくわからない
個性がない
バルシステムを利用していても地域の人との交流は特にない
誰もが認めあい、というのは小中学校の教育課程でのテーマに思える
なんでもかんでもと言う考えが嫌い。場合による
あまりに安易で方向性も示されていない
ファーストインプレッションで心に響かなかった。標語のようなものは韻を踏んだほうが頭に残る
ともに生きる、が分かりにくい
生協で購入しているのは、食の安心安全に期待しているから
私達はまだ組合員同士でも、誰もが認め合うなどと言えるほどよく知り合えていないし、その必要性すら無自覚である。まずは組合員同士の関係づくりからする必要があると考える

【設問 21】 「2030年ビジョン」では、めざす姿を次の4つの項目に分けて推進していくことを検討しています。大切だと思う項目にチェックを入れてください。（複数回答可）



【設問 22】 設問 21 で挙げた 4 つの項目以外に、「2030 年ビジョン」に取り入れた方が良いと思うものがありましたらご記入ください。(任意)

～ご意見 抜粋～

労働時間。24 時間や深夜までやってるコンビニ、スーパー、飲食店などの営業短縮
地球と人間 大きな視野で限りある自然の中で人として生きて行く事を考え直す
“個” の大切さと尊重
地域交流はどうでしょうか。
減災・防災に対する日頃からの取り組み
男女平等、ライフワークバランス
「共生・再生」として、メルカリのようなシステムはどうでしょうか
環境破壊と健康被害を増大させる化学技術と化学物質の規制
未来の子供たちが困らない環境作り
国内の農業の維持
家政経済、ライフプラン、人生におけるお金の学習
子供の数を増やす環境を整える
健康作りの中に、心の健康を含める
若者に対する啓発運動
弱者救済
くらし福祉にひきこもりの子ども・大人も入れてもらいたい。又、環境に動物保護も入れてもらいたい
どれも素晴らしいのですが、あまり範囲を広げすぎると私達は情報を受け取りきれなくなるので、パルスシステムでなくてはできないものを深く追求して行ってほしい
キャッシュレス化の未来
原発の停止、米軍基地の縮小

以上